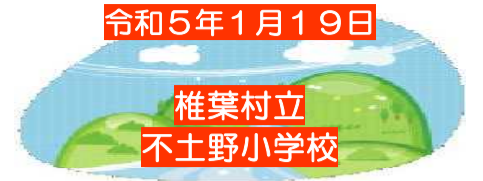


# 1月 ちびっこ落語の学校

令和5年1月19日

椎葉村立  
不土野小学校



## ベストを尽くした持久走大会

12月6日(火)は、快晴のもとで持久走大会が行われました。

一人一人が、これまでの練習をもとにして、自分の目標タイムを決めた上で大会にのぞきました。

この日は、保護者の皆様や地区の皆様のあたたかい声援もあり、全員がベストの記録で走りきることができました。

応援に来てくださった保護者の皆様、地域の皆様ありがとうございました！



## 親も子も元気になる「抱っこの宿題」



12月12日(月)～18日(日)は、「抱っこの宿題」週間でした。

昨年度の1学期に始まってから5回目の「抱っこの宿題」です。抱っこすることで、子供だけでなく大人の心も癒やされると言われています。

1週間を通して、どんなことを感じたのか、感想をいくつか紹介させていただきます。まずは、児童の感想です。

### 児童の感想

- ふだん抱っこをする機会がなかったので、この1週間でできてよかったです。
- 久しぶりの抱っこで笑顔になりました。心が少し落ち着きました。
- 久しぶりの抱っこの宿題だったけど、久しぶりにやるからこそ温かくて、ありがとうという気持ちがありました。
- 久しぶりにお父さんにと抱っこしてもらったけど、体が大きくて、僕もお父さんみたいになりたいと思いました。
- お父さんとお母さんに抱っこしてもらってうれしかったです。また次の抱っこの宿題でも、たくさん抱っこしてもらいたいです。

温かさや幸せを感じたという感想が多かったです。抱っこされて微笑んでいる子供の姿が目に見えそうです。

次は、保護者からの感想です。

### 保護者の感想

- 親もうれしい宿題でした。抱っこの宿題週間は終わりましたが、続けていけたらなあと思います。
- 今回は余裕がなくて、あまり抱っこをしてあげることが少なかったです。短時間での抱っこでも本人は満面の笑みでした。
- だんだんと抱っこの週間にもなれてきて、何も言わなくても自然と抱っこの宿題ができました。こちらこそありがとう。
- 抱っこをしたり寄り添ったりすると照れくさいですが、ホッとしました。最近はお手伝いしてくれることも増えて助かっています。宿題の時以外でも抱っこや寄り添うことを続けていきたいと思っています。
- 体ががっちりしてたくましく思いました。成長を感じました。
- 最近、反抗期に入ってきた我が子です。10年前に戻れるなら、一日中抱っこしたいです。

抱っこできる期間というのは、「子供が小学生の間」という場合が多いと思います。ぜひ、抱っこをする幸せをたくさん味わっていただきたいです。



## 1～2月の不土野小の予定



月	火	水	木	金	土	日
1月16日 参観日	17日	18日 避難訓練(火災)	19日 伝承活動	20日	21日	22日
1月23日	24日	25日	26日 伝承活動 クラブ	27日	28日	29日
1月30日	31日 全校朝会	2月1日	2日 学習発表会準備	3日	4日	5日 学習発表会
2月6日 振替休業日 (2月5日分)	7日	8日	9日 陶芸教室	10日 漢字検定(希望者)	11日 建国記念の日	12日
2月13日	14日 新入生入学説明会	15日 計画委員会 (お別れ集会)	16日 学校関係者評価委員会	17日	18日 生涯学習フェスティバル	19日
2月20日 第2回評議員会	21日 クラブ	22日	23日 天皇誕生日	24日	25日	26日

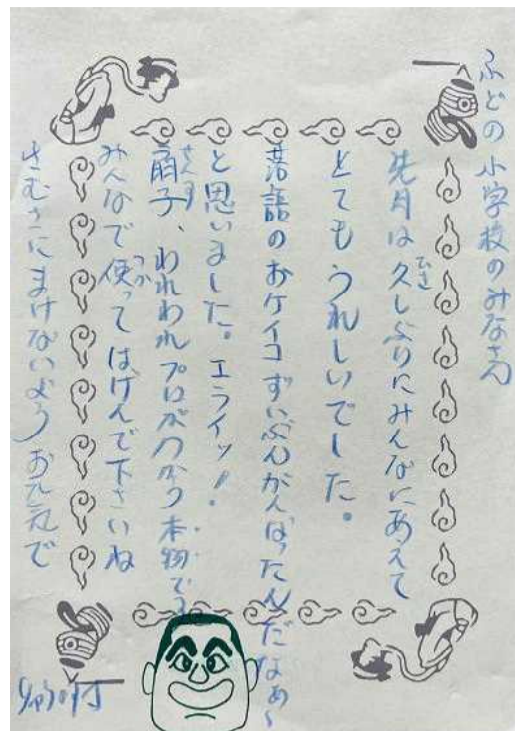
※ この通信を作成した段階の予定です。感染症対策やその他の理由で、変更になる場合があります。

～裏面にも記事があります～

## 師匠からのプレゼント

春風亭柳之助師匠からプレゼントが届きました。お手紙と扇子です。扇子は、プロの噺家さんが使うモノと同じだそうです。この扇子を使って、さらに落語がレベルアップすると思います。

柳之助師匠、有り難うございます！



## 不土野に冬がやってきた

不土野にも雪が降る季節になりました。

雪が降っても、子供達は元気です。雪が降れば降るほどに元気になるといいかもしれません。雪遊びをした後に感想を聞くと、「とっても楽しかったです。」「また雪が降ってほしいです！」とのことでした。

